



「夢を生きる」

女性と女兒の豊かな未来をつなぐソロフキミスト



統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン



11月25日は「女性に対する暴力撤廃デー」

キャッチ！SOS：暴力から脱出する勇気を持ちましょう

SI いわき中央

SI いわき中央からのメッセージ

女性の権利を尊重しよう！

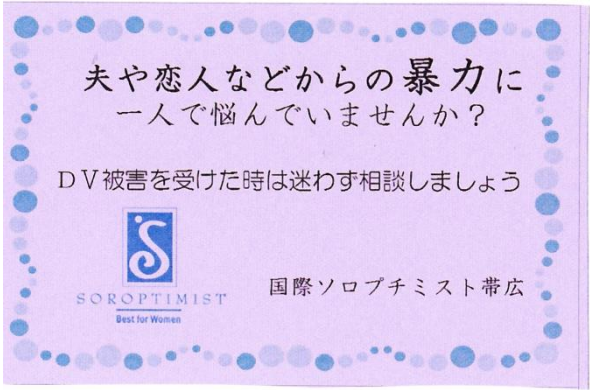
暴力から脱出する勇気を持ちましょう！



SI 帯広

11月16日 SI 帯広がスポンサーしているソサエティの帯広大谷短大＜半熟たまごクラブ＞にポスターとデートDV防止キットをお届けしました。デートDVについて 顧問の先生と学生さんに説明したのち DV防止ボードを掲げた写真を会員とともに撮りました。また、SI 帯広では、DVカードを作成し 市内の公共機関やデパート・病院の女性トイレに設置する活動をしております。11月19日の業務例会では、潮ガバナーを囲み「STOP! DV」「NO! DV」「NO! という勇気を」と書かれたメッセージボードを掲げ 統一行動の写真を撮影いたしました。





SI 岩見沢

岩見沢の中心街で会員みんな、メッセージボードを持ちティッシュとリーフレットを女性に配布しました。



SI 名 寄

「名寄大学 Σソサエティとカーリングで合同交流会」

2014年11月15日(土)AM10:00より、サンピラーパーク交流館カーリング場にて、30名参加する。カーリングをするのは、初心者も多く、名寄カーリング協会の2名の方を講師に指導を受けカーリングの基本プレーとしての投球方法を学びました。この日参加した学生の皆様に統一行動:「“キャッチ！SOS”キャンペーン」の活動の主旨をご理解して頂き、参加者全員が「パープルリボン」を身に付け、活動をPRしました。



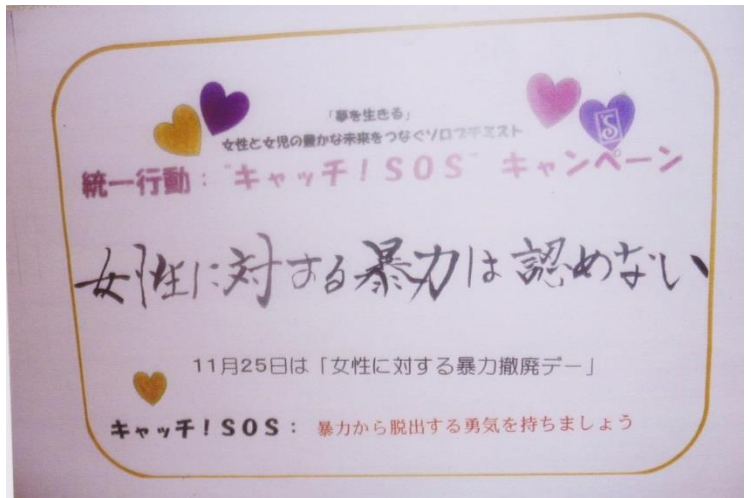
SIルンベル旭川

当クラブがスポンサーしている旭川大学 Σソサエティの入会式の際、学生達にパープルリボンを配布し、暴力撤廃運動の説明と運動への協力を呼びかけました。また11月25日市民プラザ内自主スペースにおける机と椅子の贈呈式の際勉強中の生徒達にパープルリボンを配り、運動への呼びかけを行ったところ生徒達は直ぐにリボンを胸につけてくれました。感謝の気持ちをつたえ、はつらつとしたさわやかな笑顔がかえってきました。ソロプチミストブランドの知名度アップにもつながる一日でした。



SI 遠 軽

この度 SI 遠軽では 204 年 11 月 18 日「女性に対する暴力撤廃デー」に合わせて、11 月 18 日の例会において「キャンペーンボード」に「女性に対する暴力は認めない」を筆字で書き込み会員二人に持ってもらい写真を撮りました。



SI 北見みんと

東北6県北海道89クラブの本年度、統一行動キャッチ！SOS キャンペーン11月「女性に対する暴力撤廃デー」として、11月26日例会に於いて、駆け込みシェルター&女性相談のウイメンズ・きたみ 代表相談役 山田光生様より、「DV 被害者自立への支援」卓話を頂戴しました。全世界的にも女性女兒軽視の状況悪化の中、治安の良い日本でも常態的に身体 DV、精神 DV、経済 DV が被害者に自己責任転嫁、感情喪失、親子バランス逆転等の基本的権利崩壊の様々な状況を知り、改めて今後の活動への研鑽となりました。



SI 釧路アミティ

11月25日「女性に対する暴力撤廃デー」のこの日は、SI 釧路アミティの例会日でした。今年度3人目の入会式を終えた後、DV防止のボードをもって写真を撮りました。奉仕プログラム委員会が作成したDVカードの配布もあり、あらためてDV防止の意識を高めました。また12月14日は、Sクラブ・シソサティの学生とともにDV勉強会「No!デートDV ～勇気をもって声をあげて」を開催する予定です。



SI 函 館

奉仕プログラム委員会 キャッチ SOS キャンペーン活動 講話

2014年10月10日

場所/北海道函館中部高等学校

“キャッチ SOS ”キャンペーンの活動の1つとして、奉仕プログラム委員会が中心となり、10月10日市内の函館中部高等学校1年1組にお邪魔して講話をさせていただきました。テーマは「デートDVってなに?」。デートDVについての説明、そして4つの、1身体への暴力 2ところへの暴力 3性的な暴力 4お金にかかわる暴力があることについてお話致しました。交際しているカップルの好ましくないイラスト、ケース2つを見てもらい、この会話をどう変えたらより良い望ましい関係になれるか?を考えていただき、発表もさせていただきました。世界、日本の実情、そして函館近郊で実際に起こっている悲しい現実をお話し、困った時に相談出来る窓口も沢山あることもお伝えしました。「自分を大切にすること」「相手のことも尊重すること」により、交際において何でも話し合える対等な関係を将来つくっていただきたいという願いをこめてのお話でした。

当クラブで支援しています「ウィメンズネット函館」のご紹介をし、困ったらいくつかの相談窓口があることのご紹介も致しました。この度の講話に関し、函館市役所子ども未来部子育て支援課様よりたくさんの資料のご協力をいただきました。最後に生徒さんから率直なご感想をいただきましたが、デートDVについて真剣に考えて下さったこと、自分はこうなりたい、など生の声をいただき、クラブにとって活動の大きな一歩を踏み出すことが出来ました。



SI 留 萌



11月26日13:00より、スーパー店舗内にてリジョン統一行動第2弾『DVにNOを!』のプラカードを掲げHOTラインカードをポケットティッシュに入れ100組おとずれた女性に配布し啓発活動を実施しました。DVカードの配布は、10年前からこの国際デーにあわせ行っておりましたが、このたびは統一行動”キャッチ! SOS キャンペーンボードもPRし活動いたしました。



SI 滝川

統一行動キャッチ SOS キャンペーン女性に対する暴力撤廃デーに統一行動を行いました。毎年ドメスティックバイオレンスの職場キャンペーンを展開してきましたが、今年はキャンペーンでもあり職場で「女性を守るには」のリーフを箱に入れ悩まないでカードを手に取り次に行動を勇気をもって一歩踏み出そう、を見出しにして13か所のトイレに設置をお願いしました。職場の上司の方にも地域社会で女性と女兒の人権を守り幸福のための活動をしているソロプチミストの主旨を説明し理解をして頂きました。女性の権利を尊重しようDV撲滅のプラカードを掲げ職員の皆さんと写真を撮り地元紙プレス空知に掲載し、市民の皆様にもDVの関心を持っていただけたらと思っています。



SI 苫小牧

11月25日女性に対する暴力撤廃デー

苫小牧市女性センター・特定非営利活動法人 ウィメンズ“結”の主催でテーマ「DV被害者が働き続けるために」NPO 法人女のスペース・おん代表理事 山崎 菊乃 氏により講演会が開かれた。DV 被害者支援・DV 防止法・保護命令・保護命令の罰則・関係機関との連携・シェルター退所後の生活(自立支援)・DV の実態等、参加者市内の各奉仕団体関係者 60 名。SI 苫小牧会員、苫小牧はまなす会員も参加。女性が真の自立にむけて社会に求められるものは何か等、多くを学ぶ機会を得ました。DV 被害者のあまりに多い実態に改めて驚いています。



SI 北見

11月25日「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせてソロプチミスト北見は11月26日北見市内大通ビルパラボ前にて女性への暴力防止を呼びかけDVカードとティッシュを配布し街頭啓発を行いました。続けてこの日市内の北見市役所、北見日赤、北見市民会館、北見芸大ホール(2か所)、北見経済センター、パラボ、ホテル黒部、ピアソンホテルの8か所の女性トイレに設置してあるDVカード、パンフレットを3か月単位で確認している箇所(8か所)に補充にと活動いたしました。



DV防止、女性の権利訴え…

国際ソロプチミスト北見(辻かず子会長)が11月26日北見市内のまちきた大通ビル前で女性への暴力(DV)防止を呼びかける街頭啓発を行った。

国際ソロプチミストは、女性が発信する心と身体をSOSを

受け止める「キャッチ SOSキャンペーン」

に力を入れている。その一環として11月25日の「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせ、街頭啓発を実施した。

同会の11人が参加。駆け込みシェルターについて説明したウイメンズ・きたみの資料やDVに気が付いた時の対処法を書いたチラシを配布。DV防止を呼び掛けた。

(菊)



札幌市内 4 クラブ (SI 札幌・SI 札幌中央・SI 札幌ノイエ・SI 札幌ハーモニー) 合同

10月の国際ガールズデーに引き続きも札幌市内4クラブ(SI 札幌、SI 札幌中央、SI 札幌ノイエ、SI 札幌ハーモニー)は、11月25日(火)11:00より、札幌駅西改札口前において添付のデザインのカード入りポケットティッシュ、2,000個を配布しました。その際、それぞれがメッセージボードを掲げ、DV撲滅をアピールしました。また、今回は札幌市のDV相談窓口である、札幌市市民まちづくり局男女共同参画室男女共同参画課より、調整担当係長の廣川様はじめ4名の札幌市職員の方々も一緒に啓発活動を行いました。



デートDVにノー!
暴力から脱出する勇気を

10/11 国際ガールズデー
11/25 女性に対する暴力撤廃デー

ひとりで悩まずご相談ください
DV相談ナビダイヤル
☎ 0570-0-55210
(24時間365日受付)

札幌市配偶者暴力相談センター ☎ 011-728-1234
月~金曜日(祝日を除く): 8:45~20:00
土曜日・日曜日・祝日: 11:00~17:00

性暴力被害は「さくらこ」へ ☎ 050-3786-0799
月~金 13:00~20:00

女のスペース・おん ☎ 011-219-7011
月~金 10:00~17:00

国際ソロプチミストは、地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる活動をしています。

国際ソロプチミスト札幌 国際ソロプチミスト札幌中央
国際ソロプチミスト札幌ノイエ 国際ソロプチミスト札幌ハーモニー

SI 郡 山

国際ソロプチミスト郡山は、2004年より福島県女性のための相談支援センターへ物資支援しています。2006年から国際ソロプチミスト郡山のHPで報告をして全国に協力を求めてきました。継続は力なりで、毎年善意の輪が広がり今期も役230の洋服などが全国から寄せられました。地元の新聞福島民報新聞のトップページ「あぶくま抄」に活動を掲載していただきました。役10年の地道なSI郡山の活動はようやく認められ世の中に役立つようになってきたようです。これからも夫のDVに怯え肌身裸足でにげてきて助けを求めている入居者の皆様に喜んで頂けそうな活動を考えて行動していきたいと願っております。



8版 2014年(平成26年)11月25日(火曜日) 福 島 民 報 明治25年8月3日第3種郵便物認可 © 福島民報社 201

あぶくま抄

親しい男女間で起る暴力をドメスティックバイオレンス(DV)という。内縁や別居中の夫婦、交際の恋人も含む。被害者の多くが女性だ。DVの形態は幅広い。殴る蹴る、髪の毛を引っ張るなどの身体的な行為のほか大声で怒鳴ったり、無視したりするのは精神的な暴力となる。生活費を渡さない、働かせない、友人との付き合いを制限する、電話やメールの中身を調べ、行動を監視する。どれも経済的、社会的な暴力とされる。専門家は重大な人権侵害とする。深刻な場合、被害者はお金も持たずに相手から逃げるといふ。▼きょうは女性に対する暴力撤廃の国際デーだ。県内でも女性団体を中心にDV防止の啓発を繰り返している。国際ソロプチミスト郡山は真新しい衣服を「県女性のための相談支援センター」に贈る。女性と子どもが保護や助けを求めてきた時のために「とホームページ」で協力を呼び掛けた。全国から二百点以上の善意が届いた。▼犯罪に発展するのを最も怖い。県警が今年摘発したDV事件は九月までで六十七件と前年同期に比べほぼ倍増した。早めの対応が防止策となる。一人で悩む前に専門窓口相談しよう。

2014年(平成26年)11月26日(水曜日) 福 島 民 報

洋服など200点贈る

国際ソロプチミスト郡山 県婦人保護推進会に

「女性に対する暴力撤廃の国際デー」の二十五日、国際ソロプチミスト郡山は県婦人保護推進会に洋服など約二百点を贈った。

贈呈式は福島市の県援センターで行われ、吉川会長に善意の洋服などを手渡す佐藤会長(左から4番目)。

国際ソロプチミスト郡山の佐藤美紀子会長が県婦人保護推進会の吉川三枝子会長に洋服、縫いぐるみを手渡した。

同センターの安部郁子所長は「皆さんの温かい気持ちは物質的な援助だけでなく、入所者が自立する勇氣にもなる。心遣いに感謝したい」と礼を述べた。

国際ソロプチミスト郡山の平川真理子奉仕プロジェクト委員長らが立ち会った。

物資はホームページを通して全国から寄せられた。同センターを利用する女性や子どもたちが使用する。

SI 苫小牧はまなす

交際中のあいてからの暴力「デートDV」の防止を目指した、啓発ポスター150枚を作製し、市内の中学校や高校大学、公共施設など役100カ所に掲示して対等な交際関係を築くことの重要性を訴えました。市立苫小牧東中では、校長先生、生徒会の森岡怜花会長、尾形ひかり書記長をまじえ話し合うことができました。2人は「デートDVという言葉は初めて聞いた」と話し、当クラブは啓発運動を続けることを強く感じました。同時に実態調査のアンケート用紙(320部)を持参し、後に回収し分析します。ポスターにはデートDVの例や、互いに尊重し合う関係の築き方、被害者の保護と自立を支援する市内のNPOウイメンズ結(ゆい)の、相談電話番号も記載しました。



北海道新聞

2014年(平成26年)10月7日(火曜日)



デートDV 知識深めて

苫小牧の華団体 ポスター作成

女性の華団団体「国」の「デートDV」の問題に、ソロプチミスト苫小牧は、つい最近でもあつた、まなすは、恋人同士が相、中高生、大生向けのポスターを制作して、まなす、ターキョウの作成した。

ポスターを前に「これから知識を深めたい」と話す森岡さん(右)と尾形さん

6日から、市内の学校、公共施設への配布を始めた。デートDVは、同居関係にある男女間の暴力(ドメスティックバイオレンス)の略。同居していない相手、相手を手配したり、性行為を強いるなど、デートDVに近い行為も含まれる。高生でも被害者が増えるよう訴える。エリ、スケルトンという。ポスターには、デートDVの例や、被害者支援に振り回す市内のNPO法、ウイメンズ結の連絡先を掲載。市立苫小牧東中では、生徒会の森岡怜花会長と尾形ひかり書記長が取り、壁に掲げた。2人は「デートDV」という言葉は初めて聞いた。同居は今後、啓発運動を続けたい。また、実態調査のアンケートも取りたい。(井室)

SI 石狩

2014年9月27,28日第51回さけまつりにて、会場にあたる弁天会館の管理し、地物野菜中心に新鮮野菜を販売チャリティーバザーを開催しました。会員一同が一丸となり、天気にも恵まれて、無事終わることができました。また同時にキャッチSOSキャンペーン暴力撤廃への啓蒙活動の一環として、チラシ・カードの配布を行いました。私達は、ソロプチミスト石狩の地域での一般知名度を高める活動の取り組みとして、今後も継続していきたいと思ひます。



SI 秋田

統一行動;“キャッチ！SOS”キャンペーンに12月9日「SI秋田認証40周年記念チャリティーコンサート」会場において「ノー！！女性への暴力」を呼びかけました。



平成 26 年 11 月 29 日。会津若松市稽古堂にて、「DV キャンペーン」の一環として、SI 会津、SI 喜多方、SI ばんげの 3 クラブ合同で「女性に対する暴力撤廃デー」と題して、テーマ1、「社会に潜む DV の実態について」会津若松警察署刑事2課山口様から。2、「危険ドラッグの恐ろしさ」と題して、会津薬剤師会会長渡邊様にご講演をいただきました。会員及び市民約 30 名の参加を得て有意義なお話を聞くことが、出来ました。



11 月 16 日、11 月 25 日の「女性に対する暴力撤廃デー」キャッチ SOS の一環として DV 防止キャンペーンを実施致しました。多くの会員参加のもと、会津若山市とタイアップして、ポケットティッシュに DV カードを入れ配布しました。市長も大変大喜び参加してくださいました。ショッピングセンター前で市民に呼びかけました。



11月26日チャリティーバザーを開催し、11月25日の「女性に対する暴力撤廃国際デー」に先駆けて“キャッチ SOS キャンペーン”のチラシを配布し『1人で悩まず相談を』と呼びかけました。



【美唄】国際ソロプチミスト美唄(寺本祥代会長、会員19人)は22日、「チャリティーバザー」をホテルスエヒロで開いた。

青少年健全育成を目的に、ホテルスエヒロ、デザイナーショップまるや、つぼ八美唄店の協賛で開催。いずれも新品商品の衣料品や洗剤などの家庭用品、電化製品、ポインセチアの鉢植えなどを展示販売した。

この日は、正午の開催時間前から会場を訪れる人でにぎわい、数時間で完売。寺本会長は「会員と協賛、お買上げいただいた皆さんのご協力で開催することができ感謝しています」と話していた。

収益金の一部は美唄青年会議所主催のジュニア・アクト・クラブの徳育宿泊研修など青少年健全育成事業に活用される。

ソロプチミスト美唄 バザーとDV防止啓発



盛況だったチャリティーバザー

【五十嵐悟】

これに続き今回は、

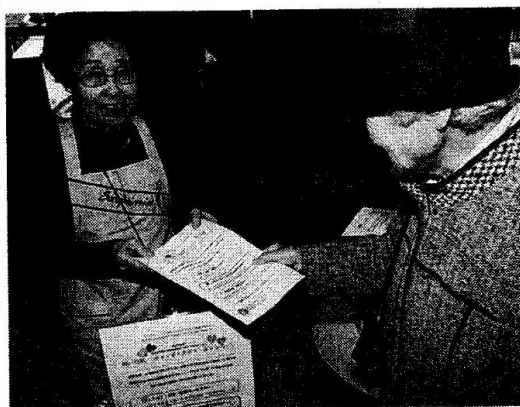
【美唄】11月25日は「女性に対する暴力撤廃デー」。国際ソロプチミスト美唄(寺本祥代会長)は、国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョンの統一行動として「キャッチ！ SOS キャンペーン」を実施している。

今年「女性と女兒」に関する三つの国際デーに合わせ、10月の「国際ガールズデー」ではデートDV(ドメスティック・バイオレンス)に苦しむ女性救済を呼び掛ける。

生鮮品の出

葉に、「家庭で一人で悩まず相談を」と札幌の国際ソロプチミストDV相談ナビダイヤル(Tel 0570・0・52110)の利用を呼び掛けている。

【五十嵐悟】



チラシを配りDV防止を呼びかけるソロプチミスト

SI 宮 城

11月25日「女性に対する暴力撤廃デー」

暴力から脱出する勇気を持ちましょう。SI 宮城ではこのキャンペーンの一貫として、アートコンテスト作品展を、昨年に引き続き仙台銀行にて、12月1日～12月5日まで開催しました。作品34点と、女性に対する暴力撤廃ボード、リーフレット、デートDVのしおりを用意しました。訪れた皆様にも、ボードを持って写真を撮りご理解、協力をして頂く様広報致しました。河北新報社仙台経済界よりの取材でも同様にアピールしました。「働く女性 生き生き描く」の見出しに翌日掲載されました。



働く女性 生き生き描く
 仙台 あすまで子ども絵画展

子どもたちが「働いている憧れの女性」をテーマにした絵画の作品展が、仙台市青葉区の仙台銀行本店1階ロビーで開催されています。4～17歳の子どもたちが描いた作品が、門外漢に就いている女性でつくる国際ソロプチミスト宮城の主権5口まで展示されています。母親の優しさを表現した似顔絵のほか、学校や習い事の先生、子ども

「働いている憧れの女性」がテーマの絵画展

「働いている憧れの女性」をテーマにした絵画の作品展が、仙台市青葉区の仙台銀行本店1階ロビーで開催されています。4～17歳の子どもたちが描いた作品が、門外漢に就いている女性でつくる国際ソロプチミスト宮城の主権5口まで展示されています。母親の優しさを表現した似顔絵のほか、学校や習い事の先生、子ども

「働いている憧れの女性」がテーマの絵画展

「働いている憧れの女性」をテーマにした絵画の作品展が、仙台市青葉区の仙台銀行本店1階ロビーで開催されています。4～17歳の子どもたちが描いた作品が、門外漢に就いている女性でつくる国際ソロプチミスト宮城の主権5口まで展示されています。母親の優しさを表現した似顔絵のほか、学校や習い事の先生、子ども

「働いている憧れの女性」がテーマの絵画展

「働いている憧れの女性」をテーマにした絵画の作品展が、仙台市青葉区の仙台銀行本店1階ロビーで開催されています。4～17歳の子どもたちが描いた作品が、門外漢に就いている女性でつくる国際ソロプチミスト宮城の主権5口まで展示されています。母親の優しさを表現した似顔絵のほか、学校や習い事の先生、子ども

「働いている憧れの女性」がテーマの絵画展

「働いている憧れの女性」をテーマにした絵画の作品展が、仙台市青葉区の仙台銀行本店1階ロビーで開催されています。4～17歳の子どもたちが描いた作品が、門外漢に就いている女性でつくる国際ソロプチミスト宮城の主権5口まで展示されています。母親の優しさを表現した似顔絵のほか、学校や習い事の先生、子ども

「働いている憧れの女性」がテーマの絵画展

「働いている憧れの女性」をテーマにした絵画の作品展が、仙台市青葉区の仙台銀行本店1階ロビーで開催されています。4～17歳の子どもたちが描いた作品が、門外漢に就いている女性でつくる国際ソロプチミスト宮城の主権5口まで展示されています。母親の優しさを表現した似顔絵のほか、学校や習い事の先生、子ども

SI 南陽

SI 南陽では 11 月 14 日のチャリティーワインパーティーに市内外から 173 名のお客様をお迎えした際統一行動:“キャッチ SOS”キャンペーン「女性に対する暴力撤廃デー」のチラシとティッシュをお客様全員にお渡ししながら、ソプロチミストの統一行動をアピールいたしました。これからも SI 南陽では、女性と女兒の豊かな未来のために活動をしていきます。



SI 気仙沼

「親に感謝伝える時間」

男女共同
参画講演会
介護の在り方考える

気仙沼

気仙沼市による男女共同参画社会づくり講演会が18日、本吉町のはまなすホールで開かれた。「がんばらない介護」を提唱する野原すみれさんの講演を聴き、高齢化社会における介護の在り方や、生き方を考えた。

人権啓発活動地方委託事業の一環として企画。横浜市在住の野原さんは、実母らの介護体験やショートステイ施設長の経験を経て、無理なく続けられる介護の浸透を目指し、全国での講演や執筆活動を積極的に行っている。

野原さんは、「女だ

けじゃだめなのよ、男も一緒に、がんばらない介護」と題して講演。介護することはつらいことだけでなく、「親に感謝の気持ちを伝える時間でもあり、一緒に過ごした時間は人生の財産になる」と語った。

高齢化社会では、介護する側も高齢となっている現状から、「介

護は嫁がするべきとの考え方ではなく、夫や兄弟、親戚などが分担して行うことが必要」と強調。「介護する側の健康管理も大切で、決して一人で抱え込まないこと。周囲の皆さんの声掛けや見守りも、介護する側にとって大きな支えになる」と語り掛けた。

最後は来場者に対して



講演する野原すみれさん

し、認知症にならないための習慣をアドバイザーしながら、「高齢とスリッパも好奇心旺盛な歩みまじょう」とエールを送った。

に、人生で培った技を磨きながら良い人生を歩みまじょう」とエールを送った。

ソロプチミストは世界中の女の子や女性が健康で幸せに
生きることが出来るよう活動している女性専任団体です

「夢を生きる」
女性と女児の豊かな未来をつなぐソロプチミスト

統一行動
“キャッチ!SOS”キャンペーン

東北6県・北海道のソロプチミスト89クラブでは
3回の国際デーに合わせ、女性の心と身体が発信する
SOSをキャッチしようと**統一行動**を行います。
みなさまのご理解とご協力をお願いいたします!

キャッチ! SOS 10月11日は「国際ガールズデー」
デートDVにNo!としましょう

キャッチ! SOS 11月25日は「女性に対する暴力撤廃デー」
暴力から脱出する勇気を持ちましょう

キャッチ! SOS 3月8日は「国際女性デー」
乳がんの早期発見につとめましょう

DV相談ナビダイヤル (ここにでんわ)
0570-0-55210
国際ソロプチミスト気仙沼




あなたが安全だと感じること…
それは当然の権利です

悩みホットライン
月～金曜日 13:30～16:30・第1,4火曜日 18:30～21:00

仙台 Tel. 022-274-1885

私達は家庭内暴力終結にむけての活動として
「悩み相談電話」支援しています

国際ソロプチミスト気仙沼

SI 石巻・SI 石巻サンファン

国際ソロプチミスト統一行動 2014・11・23

ヨークベニマル中里店店頭3名参加
イオン石巻店 (蛇田) 3名参加
イオン石巻東店 (流留) 2名参加

- 10・11 国際ガールズデーの活動としてSクラブ好文館高校全生徒600名に「テートクイズシート」配付・全クラス16教室にキャンペーンポスターを掲示
- 11・23 市内3店舗店頭でチラシを配布 (SI石巻様と一緒に)
- 12・7 チャリティコンサートに来場のお客様メッセージ入りのポケットティッシュペーパー配布予定
- 未定 (3・8国際女性デーの近くの日) 乳がん看護認定看護師玉置一栄様 (石巻日赤病院) を講師に卓話の会開催予定



ヨークベニマル中里店店頭でのSI石巻、SI石巻サン・ファン2クラブの統一行動



ソロプチミストは世界中の女の子や女性が健康で幸せに
生きることが出来るよう活動している女性専任団体です

「夢を生きる」
女性と女児の豊かな未来をつなぐソロプチミスト

統一行動：“キャッチ!SOS”キャンペーン

東北6県・北海道のソロプチミスト89クラブでは3回の国際デーに合わせ
女性の心と身体が発信するSOSをキャッチしようと**統一行動**を行います
みなさまのご理解とご協力をお願いいたします!

♡ 10月11日は「国際ガールズデー」
キャッチ!SOS: テートDVにNo!としましょう

♡ 11月25日は「女性に対する暴力撤廃デー」
キャッチ!SOS: 暴力から脱出する勇気を持ちましょう

♡ 3月8日は「国際女性デー」
キャッチ!SOS: 乳がんの早期発見につとめましょう

国際ソロプチミスト 石巻
国際ソロプチミスト 石巻サン・ファン

家庭内暴力防止支援機関

- ◎宮城県女性相談センター ☎022-256-0965
- ◎東部保健福祉事務所 ☎0225-95-1431
- ◎石巻市虐待防止センター ☎0225-23-6614
- ◎ハーティー仙台 ☎022-274-1885
- ◎みやぎ夜間・休日DVほっとライン ☎022-725-3660

国際ソロプチミストアメリカ
日本北リジョン



SI 新庄

SI 新庄クラブ全員で写真を撮りました。



11月12日会長、スポンサーシップ委員会委員長、広報委員会委員長で市内の城北高等学校を訪問、副理事長、校長先生、Sクラブ顧問の先生立会いの下、マスコミの取材も入って頂き、ソロプチミストの統一行動の趣旨を説明し、デートDV防止啓発チラシを生徒代表に手渡した。学校側では全生徒にデートDV防止啓発を促す事を約束してくれました。また山形学院高等学校、山形県立北高等学校にも配布、更に来月Sクラブ認証予定の山形市立山形商業高等学校を訪問、同チラシをお届けし、デートDV防止の啓発活動を実施した。



11月29日(土)山形駅アピア通路にて、午前11時よりDV防止を訴える街頭キャンペーンを行いました。夢を生きる女性と女兒の豊かな未来をつなぐキャッチ SOS キャンペーンの1つとして「女性に対する暴力撤廃デー」(11月25日)に因み人通りの多い場所と週末を選んで行ったもので、桃谷ふみ子 SI 山形会長、他会員 10 名にて、SI 山形が独自に作成した DV 防止ホットラインカード 200 枚を歩行者に配り、DV 被害防止への協力を呼びかけました。山形新聞の取材を受け、市民へ広く啓蒙する活動となりました。



S I 三 沢

11/25(火)の統一行動キャッチ SOS 街頭キャンペーンに会員9名参加。又、三沢警察生活安全課女子職員2名のご協力のもと「家庭内暴力は犯罪です」の手作りカード入りポケットティッシュ 450 個の配布を実施。小雪まじりの北風のなか、ショッピングモール入り口でのキャンペーンでした。地元ケーブルテレビの撮影と新聞社取材があり、後日報道になりました。





DV撲滅 市民に訴え

三 沢

国際ソロプチミスト三沢

(福田妙子会長)は25日、女性への暴力廃絶を訴えるキャンペーン



を三沢市の三沢ショッピングセンターで行った一写真。

北海道・東北地区のソロプチミストによる統一行動として、三沢署の協力で実施。

10人の会員が「女性への暴力許さない」などと記したプラカードを首から掛け、県のDV（ドメスティックバイオレンス）ホットラインの電話番号（0120⑧73081）を記したカードやティッシュ約300個を買い物中の市民に配った。

福田会長は「DVに悩んでいる女性を支えたい。勇気を出して関係機関に相談してほしい」と話していた。

S I 釧 路

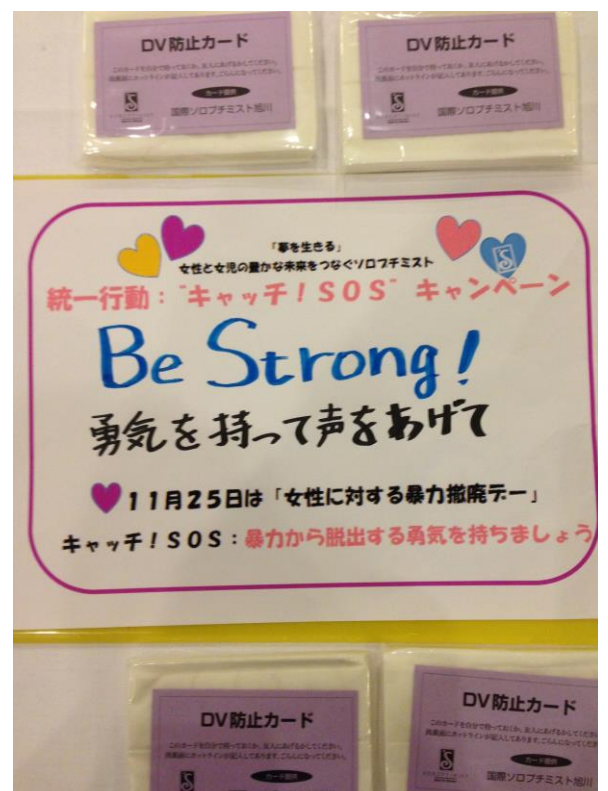
11月20日チャリティーディナーショーの開催。250名の出席者があり、その際にDV等のチラシとオレンジリボン、ヴァイオレットリボン入りのシェルターや、非常時の連絡先を記入したポケットティッシュを配布しました。



SI 旭川

SI 旭川では例年 DV 防止カードを作成し会員にも携帯してもらい、市内のさまざまな場所で配布しています。今回、統一行動:キャッチ! SOS キャンペーン

11月25日「女性に対する暴力撤廃デー」を広く知っていただくために、スポンサーしています旭川大学・短期大学主催の講演会のおりに配布しました。これからも地道に活動を続けていきたいと思っています。



- 1 2014年11月23日（日）、午前9時～午前9時30分の30分間、天童市総合福祉センター会場前において、参加会員13名はピンクのジャンパー着用、のぼり旗とプラカードを掲げて広報活動を実施いたしました。同会場は、当日天童市連合婦人会チャリティーバザーが開催されることから、早い時間から賑やかで、中高年女性や幼い子ども連れの母親も多く、ひとりひとりに声かけしながら、ソロプチミスト天童名入りのDV防止を訴える文言・相談機関・相談電話番号明記のティッシュ450個を配布いたしました。
- 2 同日の午前11時～午前11時30分の30分間、天童市内の買い物客で賑わう大型店ヨークベニマル天童老野森店舗前において、参加会員13名で前記同様に広報活動を行いポケットティッシュ250個を配布しながら、DV防止を訴えました。日曜日の昼前の時間帯、家族連れで賑わい、カップルも多く、効果的な広報活動をいたしました。



2014年9月28日第39回青森県合同セミナーを十和田クラブが当番クラブとなり、開催しました。「DV問題の現状について」を弁護士の鈴木陽大先生より講話を頂きました。



2014.09.28



2014年11月26日のチャリティーディナーショーの会場に“キャッチ SOS”キャンペーンボードを3列並べた。私達が支援していた、知的障害施設「モクモク」の生徒が焼いたクッキーに DV カードを入れ上にガン撲滅のピンクリボンを貼ってイベントで430名のお客様皆様に配布した。



2014.11.26





3月24日(火)に行われた仙台クラブチャリティーコンサートにおいて、“統一行動:キャッチ SOS!”キャンペーンのボードを掲げ、お客様にアピールしました。また、キャッチ SOS!”キャンペーンを掲載したクラブ独自のパンフレットとDVカードをお客様450名に配布しました。



国際ソロプチミスト仙台



～私たちはこのような女性を探しています～

『日本北リジョンの顕彰プログラム』

- ◇夢を生きる:女性のための教育・訓練賞◇
家族を扶養しながら教育や職業訓練により自己の状況を向上させるために、財政的な援助を必要としている女性
- ◇夢を拓く:女子中高生のためのキャリア・サポート◇
夢に向かって頑張っている14歳～18歳の女子中高生
- ◇ソロプチミスト ルビー賞 北リジョン賞◇
職業やボランティア活動を通して、地域社会で女性と女児の生活向上させるために活動し他の女性を励ましている女性

(公財) ソロプチミスト日本財団の事業

- ・ソロプチミスト日本財団 女性研究者賞
- ・ソロプチミスト日本財団 ドリーム賞
- ・社会貢献賞
- ・社会ボランティア賞
- ・学生ボランティア賞
- ・ソロプチミスト日本財団 活動資金援助

～私たちは女性を応援しています～

“キャッチ!SOS”キャンペーン

- ♥ 10月11日は「国際ガールズデー」
キャッチ!SOS:デートDVにNo!と声を出しましょう
- ♥ 11月25日は「女性に対する暴力撤廃デー」
キャッチ!SOS:暴力から離脱する勇気を持ちましょう
- ♥ 3月8日は「国際女性デー」
キャッチ!SOS:乳がんの早期発見につとめましょう

仙台クラブ独自のリーフレット

仙台クラブ独自のDVカード

DV被害をなくしましょう!
あなたが安全だと感じること...
それは当然の権利です

緊急時は110番通報(裏面支援機関にご相談ください)

カード提供 国際ソロプチミスト仙台
国際ソロプチミストは国連で諮問的地位を与えられている女性の国際的ボランティア組織です。世界中で約1万人の会員が女性と女児の生活向上のお手伝いをしています。

家庭内暴力防止支援機関

宮城県女性相談センター(宮城県)
TEL 022-256-0965 (月～金曜日) 8:30～17:00
みやぎ夜間・休日DVほっとライン(宮城県)
TEL 022-726-3660
(毎週木曜日)17:00～21:00 (第2・4日曜日) 9:00～17:00
女性への暴力相談電話(仙台市)
TEL 022-268-5145
(月・水～金曜日) 9:00～17:00 (火曜日) 9:00～19:00
ハーティー仙台(特定非営利活動法人)
TEL 022-274-1885
(平日) 13:30～16:30 (第1・2・3・4火曜日) 18:30～21:00

SI 酒 田

11月25日「女性に対する暴力撤廃デー」に当たりSI酒田はリーフレットを作成しました。統一行動;“キャッチ!SOS キャンペーン趣憲書をカラー印刷し、ポケットティッシュに帯封状に巻き付ける等の作業をし、120個の完成を見ました。山形県酒田警察署を訪問し趣を説明いたしました。当初は生活安全課の方々と街頭に立ってそれを市民にお配りする予定でしたが、双方の日程が合わず別の形をとることにしました。警察署にも、女性に対する暴力の問題で訪れる方々が多いそうですので、窓口にて配布しのごりは警察の方で対応して下さいることになりました。SI酒田事務局の電話番号を掲載しておりますので、しっかり対応していきたいと思えます。写真はその際の活動状況です。

